

団体名	広島県	所属	こども家庭課	他団体等との連携	こども夢財団等
連絡先	夢プラン推進グループ (082)513-3171				

取組事例名	広島県の子育てポータル「イクちゃんネット」の開設及び運用	取組期間	平成23年4月～
--------------	------------------------------	-------------	----------

取組の概要 ～ 日本一、つかいやすい、わかりやすい子育てポータルサイトを整備

平成22年3月に策定した「みんなで育てるこども夢プラン」では、こどもを社会の宝として、地域住民や行政、企業、NPO、子育て支援者など“みんなでこどもと子育てを応援”することを広島県方式として推進している。そうした中、子育てに関する情報が三つの団体で別々に運用され分りにくくなっていることから、情報発信においても、“みんなで子育て応援”を実感できるよう、サイトの垣根、発信者の垣根を越え、「日本一わかりやすい」子育て応援ポータルサイト「イクちゃんネット」を構築した。

取組の背景 ～ 現行のホームページはばらばらで、わかりにくい

平成22年3月に策定した「みんなで育てるこども夢プラン」で、地域住民や行政、企業、NPO、子育て支援者など“みんなで子育て応援”を広島県方式として推進する中で、従来、県の子育て関連情報は県のHP、子育て支援団体等の情報は（公財）ひろしまこども夢財団のHP、企業や店舗の子育てにやさしいサービス「子育て応援イクちゃんサービス」の情報は経済団体で構成する「こども未来づくり・ひろしま応援隊」のHPと、三つが別々に運用を行っており、つかいにくい、わかりにくいとの意見が多く聞かれていた。

取組のねらい ～ みんなで子育て応援

平成22年3月に策定した「みんなで育てるこども夢プラン」では、地域住民や行政、企業、NPO、子育て支援者など“みんなで子育て応援”を広島県方式として推進することとしており、情報発信においても、“みんなで子育て応援”が実感できるよう、サイトの垣根、発信者の垣根を越えた子育て応援のポータルサイトづくりをめざした。

取組の具体的内容 ～ 利用者視点のポータルサイトの構築

- (1) 掲載する情報を選ぶ視点を「子育て当事者に役立つかどうか」に絞り、県や市町の行政情報だけでなく、企業や子育て支援団体などの取組やイベント情報等も積極的に掲載。
- (2) さらに、「発信」だけでなく、子育てサークルの活動や、パパやママが街で集めた「子育てにやさしいお店」の情報などの投稿ページを設けるなど、参加型の「動く」サイトとして、アクセス数を伸ばしており、行政と民間、更には当事者との協働による子育て支援の象徴的なサイトとなっている。

《主な検索窓口》

項目	内容
年齢別検索	出産前・後／1歳～2歳／3歳～6歳／小学生／中学生以上
項目別検索	相談窓口／子どもを預ける／遊び／発達・成長・しつけ／病気・アレルギー／事故・応急手当／育児と仕事の両立 など
イベント情報	県内各地で開催されるイベント、講習会などの情報を提供
お知らせ（新着）情報	子育て世代に役立つ旬な情報を提供
お役立ち（人気）情報	アクセス件数の多い情報を容易に入手できるメニューを掲載



広島県の子育てポータル
イクちゃんネット



取組を進めていく中での課題・問題点 ～ 幅広い情報提供者の確保

- (1) 県民のニーズに応える情報の整理、分類及び多種多様な情報の効果的配置
- (2) 子育て支援情報やイベント情報など幅広い情報提供者（県民、団体、企業等）の確保
- (3) 「イクちゃんネット」の認知度を高めるための工夫
- (4) サイトの維持管理経費を抑える

創意工夫した点 ～ 利用者参加型のポータルサイト

- (1) 幅広い情報の入手を容易にするため、各検索窓口から、行政、民間などの幅広い団体が提供する関連情報に直接リンクを張るとともに、利用者参加型のサイトとするため、利用者の投稿ページを設けた。
- (2) 子育て世代のみならず、これからパパママになる世代をターゲットに、婚活ページ（イクちゃん縁結び）を設け、民間の行う婚活イベント情報等を掲載し、男性の育児参加を促進するため、「イクメン～パパの子育て」ページを設けた。また、イベント情報については、県内各地の最新の情報が入手できるよう、各団体から直接入力できるシステムとした。
- (3) イクちゃんのキャラ認知度を高めるため、イクちゃんのイラスト、動画を作成し、サイトに効果的に散りばめるとともに、携帯スマートフォンからもアクセス可能とした。
- (4) サイトの維持管理については、専門知識のない職員でも行える容易なものを構築した。



取組の成果（効果） ～ “イクちゃん” 認知度が徐々に広がる

- (1) 23年4月のサイト開設以降、平成23年度は月平均3万9千アクセス、平成24年度は月平均5万9千アクセスと順調にアクセス数も伸びている。
- (2) イクちゃんネット掲載の「イクちゃんサービス加盟店」も平成22年度末の4,110店から、平成24年度末には5,207店と、こども夢プランに掲げる目標の5,000店を前倒しで達成。
- (3) こども夢財団やこども未来づくり広島応援隊が実施する、各種イベントでの「イクちゃんベビールーム」の設置や、「イクちゃん子育てガイド」「イクちゃんおでかけガイド」の作成配布、「Kids☆めるまが」による子育て情報の発信など、各種子育て支援活動との相乗効果により、「イクちゃんネット」の認知度が広がっている。
■ 「イクちゃんネット」を知っていますか？（すこやか2012, 2013アンケート結果）
（平成24年：72% → 平成25年：84%）

今後の展開 ～ 子育てといえば「イクちゃんネット」を目指して！

子育てといえば「イクちゃんネット」と全国から認められるよう、利用者の声を聞き、関係機関と協働して旬で役立つ情報の発信に努めるとともに、子育て当事者の交流の場となるサイトを目指す。



他団体へのアドバイス ～ 「利用者視点」の徹底と民間との連携

「利用者視点」を大切にする姿勢を貫くことで、発信者、利用者の輪が広がり、情報掲載量も年々増加している。行政と民間の垣根を取り払えば、効果的な取組が展開できる。